

特別賞

水の使い方

赤坂小学校 五年 清水美里

私は最近節水に心がけているので、水について調べてみました。

日本は、水道の蛇口をひねるとすぐにきれいな水がでてきます。でもこの水はもともと山にふった雨や雪でした。日本は、浄水場などがあり、きれいな水にできます。でも現在日本人一人につき、一日約三百リットルもの水を生活の中で使っています。

水は生活で欠かせない物なので水不足になると大変です。飲み水はもちろん、料理、洗たく、掃除、トイレなど日常生活に水はなくてはなりません。家庭だけではなく、飲食店、病院、ホテルなどもあります。水不足や災害で水道が止まったりすると、水を自由に使えなくなり、私達のくらしに大きなえいきょうが出てきます。蛇口をひねればいつでも水が出てくる日本とちがって、地球上には、毎日のくらしに使う水が足りず困っている地域が沢山あります。今、発展途上国を中心に人口が増加しており、これからますます水が必要になります。また、干ばつやさばく化など、地球温暖化による異常気象で、水不足になやまされる地域がふえると予想されています。

水も限りのある資源です。私達は限りのある水を大切に使うていかなくてはなりません。そのため、水を有効利用して、よごれた水をしよ理して再利用したり、海水を淡水に変えたりする技術が進んでいます。

私は、このような大きなことはできないけれど、手洗いやうがいをするとき、水を一回一回止めるという小さなことからやっいていこおと思います。自分だけではなく、友達、家族などにも、水を大切に使うていかなくてはいけけないことを、教えてあげようと思います。

私はこの学習をしてみても、水は生きていく中で、とても大切な物であり、病気から守ってくれる物でもあります。私はこの学習で学んだことを生活に生かしていききたいと思いました。